

高校生、保護者、進路指導担当者必読

特別編集 日経CAREER
MAGAZINE

価値ある大学

就職力ランキング 2024-2025

芝浦工業大学 特別編

太学

企業が欲しがる
人材を輩出する

日経
独自調査



総合ランキング

私大
1位

(全国10位)

採用を増やしたい大学ランキング

私大**1**位

(全国2位)

今後採用したい大学ランキング

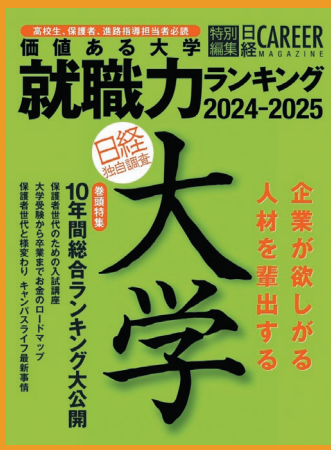
私大**5**位

(全国9位)

大学の取り組みランキング

私大**1**位

(全国3位)



日経HRの許可により
日経キャリアマガジン
特別編集「価値ある大
学2024-2025」から抜
粋したものです。
禁無断転載

就職力 ランキング 2024-2025

就職力ランキングは、企業の人事担当者が採用した社員から得た印象を基に、出身大学を評価した結果から作成しています。ランキング上位の大学ほど、企業で活躍する人材を輩出しているといえます。総合ランキング、側面別ランキング、地域別ランキングを紹介します。

調査内容・集計方法

全上場企業と一部有力未上場企業を対象に、過去2年間（2022年4月～2024年3月）の新卒採用において、正社員として採用・入社した実績のある大学を人数の多い順に10大学まで挙げてもらった。挙げた大学について、2年間の入社人数と、各大学の「学生のイメージ」（12項目）、および「大学の取り組みへのイメージ」（7項目）に関して、あてはまるかどうかを6段階評価（※1）で聞いた。

※1 非常にあてはまる／あてはまる／ややあてはまる／あまりあてはまらない／あてはまらない／まったくあてはまらない
集計時、6段階評価にそれぞれ10点、8点、6点、4点、2点、0点を付与。

今回調査（2024年実施）における大学名の回答と、昨年調査（2023年実施）における大学名の回答を合算して集計した。その際の処理として、今回調査と昨年調査の回答のうち、「同一企業」かつ「同一大学」の回答を重複扱いとし、昨年調査の回答を除外した。

▶各項目の得点の算出方法

有効回答のうち、項目ごとに獲得した点数に対して、2年間の入社人数を重みとした加重平均値を「得点」とした。

▶各側面別得点の算出方法（側面別ランキング）

各側面に該当する3項目（※2）を合算し、項目数（3）で割った平均値を「得点」とした。項目による重み付けは行っていない。

※2 側面①～④に対応する「学生のイメージ」項目は以下の通り。

- ①行動力：熱意がある／主体性がある／チャレンジ精神がある
- ②対人力：コミュニケーション能力が高い／ストレス耐性が高い／柔軟性、適応力がある
- ③知力・学力：論理的思考ができる／高い教養を身に付けている／理解力がすぐれている（地頭がよい）
- ④独創性：創造力がある／個性がある／着眼点が高い

▶総合ランキング総合得点の算出方法

「学生のイメージ」についての側面別得点を単純合算した。側面による重み付けは行っていない。

▶大学の取り組みランキングの集計方法

「大学の取り組みへのイメージ」（※）に関して、項目ごとに獲得した点数に対して、2年間の入社人数を重みとした加重平均値を「得点」とした。総合ランキングは項目別得点を単純合算した。

※大学の取り組みへのイメージ項目 授業の質の向上に熱心に取り組んでいる大学／外国人留学生の教育・就職支援に力を入れている大学／施設や立地などの学習環境が整っている大学／日本人学生のグローバル教育に取り組んでいる大学／すぐれた研究を行っている大学／就職支援に熱心に取り組んでいる大学／地域の活性化に貢献している大学

▶ランキングの対象

調査対象企業から名前が挙がった件数を大学ごとに合計し、その件数が一定水準以上に達した大学を対象とした。側面別ランキングは上位25位を掲載。

※得点は小数点以下2桁表示（四捨五入）。

調査概要

- ▶調査名 ……企業の人事担当者から見た大学イメージ調査
- ▶調査期間 ……2024年2月27日（火）～3月29日（金）
- ▶調査対象 ……2024年2月現在の全上場企業（新興市場含む、外国会社は除く）と一部有力未上場企業
- ▶調査対象社数 ……5141社
- ▶回答社数 ……714社（回答率 13.9%）
- ▶調査主体 ……日本経済新聞社と日経HR
- ▶調査協力 ……日経リサーチ

総合ランキング

順位	分類	大学名	総合得点	側面① 行動力	側面② 対人力	側面③ 知力・学力	側面④ 独創性	
1位	国	京都大学	32.48	7.96	7.74	8.76	8.02	<ul style="list-style-type: none"> 基礎学力がしっかりしており、いい意味での反骨精神が感じられる 解がないものにも柔軟な発想で取り組んでいる
2位	国	九州大学	32.26	8.07	8.16	8.45	7.58	<ul style="list-style-type: none"> 幅広い知識を生かし、他者と協力しながら物事に取り組む力がある 知識に裏打ちされた地頭力がある
3位	国	筑波大学	32.13	8.14	8.02	8.53	7.44	<ul style="list-style-type: none"> 大学の立地柄か、良い意味でのびのびと柔軟でかつ努力家が多い印象 高い教養を持ち着眼点も良い。理系出身者の専門的知識は非常に高い
4位	国	北海道大学	31.85	7.96	7.78	8.55	7.56	<ul style="list-style-type: none"> 真面目で、地道にコツコツと自身の考えを持って挑戦している印象 協調性が高く、周囲の人間を巻き込みながら業務を遂行できる
5位	国	神戸大学	31.66	7.99	7.76	8.40	7.51	<ul style="list-style-type: none"> 熱意があるため、入社後の成長スピードが速い 柔軟で、仕事の結果を出せる社員が比較的多い
6位	国	名古屋大学	31.26	7.76	7.76	8.20	7.54	<ul style="list-style-type: none"> 能力向上に対する意識が高く、自己研鑽に努めている 地元で活躍したいと考えている、熱心な学生が多い
7位	国	東京工業大学	31.23	7.84	7.58	8.47	7.34	<ul style="list-style-type: none"> 知識が豊富で、あらゆる分野でエキスパートといっても過言ではない 仮説思考や俯瞰して考える力など、地頭力が群を抜いている
8位	公	大阪公立大学	31.16	8.07	7.91	7.89	7.29	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション能力が高く、バイタリティーがある 論理的思考力があり、物事に実直に取り組む
9位	国	東北大学	31.02	7.86	7.66	8.26	7.24	<ul style="list-style-type: none"> 研究に対して真面目で、アプローチも優れている 地頭がよく、専門性および論理的思考力が高い
10位	私	芝浦工業大学	30.99	7.84	7.72	7.87	7.56	<ul style="list-style-type: none"> 熱心に研究に取り組み、円滑にコミュニケーションを取っている印象 専門分野以外の業務内容についても、積極的に挑戦しようとする

※ランキング内の大阪公立大学は、2022年4月に統合した大阪府立大学と大阪市立大学の回答を合算したものです。

京都大学が3年連続トップ 九州大学、筑波大学が続く

「大学イメージ調査」は、企業の人事担当者に対して直近2年間に採用した社員を出身大学別に見て、「行動力」「対人力」「知力・学力」「独創性」の4側面・12項目について印象を答えてもらっています。12項目には「主体性がある」「コミュニ

ケーション能力が高い」「論理的思考ができる」「創造力がある」などがあり、それぞれについて「非常にあてはまる」から「まったくあてはまらない」まで6段階で評価してもらいました。

4側面の合計点で順位付けした「就職力ランキング2024-2025」の総合ランキングは、京都大学が3年連続の1位になりました。2位

は九州大学、3位には筑波大学が続き、9位まで国公立大学が並びました。京都大学は側面別ランキングの「知力・学力」「独創性」で1位。回答企業からも地頭のよさや個性に触れるコメントが並びました。多数のノーベル賞受賞者を輩出しているように、自由な校風に裏打ちされた発想力や研究力の高さが評価されているようです。

行動力

「熱意がある」「主体性がある」「チャレンジ精神がある」の3項目の得点を合算し、項目数で割った平均値を「行動力」としました。

順位	分類	大学名	側面得点	熱意がある	主体性がある	チャレンジ精神がある
1位	国	筑波大学	8.14	8.00	7.98	8.43
2位	国	九州大学	8.07	7.67	8.34	8.19
2位	公	大阪公立大学	8.07	7.81	8.29	8.11
4位	国	神戸大学	7.99	7.77	8.17	8.04
4位	私	大阪経済大学	7.99	8.06	7.96	7.96
6位	国	京都大学	7.96	7.57	8.26	8.06
6位	国	北海道大学	7.96	7.51	8.35	8.03
6位	私	南山大学	7.96	7.87	8.06	7.96
9位	私	明治学院大学	7.93	7.87	8.02	7.91
10位	私	愛知学院大学	7.91	7.86	7.80	8.06
11位	私	中央大学	7.88	7.85	7.89	7.91
12位	私	専修大学	7.86	7.91	7.90	7.76
12位	国	東北大学	7.86	7.61	8.04	7.94
12位	私	國学院大学	7.86	7.87	7.91	7.79
15位	私	関東学院大学	7.85	7.71	7.97	7.88
16位	私	芝浦工業大学	7.84	7.93	7.82	7.77
16位	国	東京工業大学	7.84	7.28	8.24	7.99
18位	私	明治大学	7.81	7.73	7.96	7.74
19位	私	東京農業大学	7.78	7.94	7.90	7.50
20位	私	帝京大学	7.77	7.86	7.49	7.95
21位	国	名古屋大学	7.76	7.57	7.91	7.79
21位	国	千葉大学	7.76	7.54	7.92	7.82
21位	私	国土舘大学	7.76	8.15	7.33	7.81
24位	私	早稲田大学	7.75	7.38	8.26	7.61
24位	私	立命舘大学	7.75	7.79	7.70	7.77
24位	私	愛知大学	7.75	8.16	7.61	7.49
24位	私	関西外国語大学	7.75	7.62	7.69	7.95

1位の筑波大学 チャレンジ精神で高評価

行動力で1位となった筑波大学は、行動力を構成する「チャレンジ精神がある」が1位で、「熱意がある」4位でした。2位の九州大学は「主体性がある」と「チャレンジ精神」でともに2位。同じく2位の大阪公立大学は「主体性」と「チャ

レンジ精神」が3位でした。4位には「主体性」で8位、「チャレンジ精神」6位の神戸大学と、「熱意」3位、「チャレンジ精神」で9位に入った大阪経済大学が並んでいます。「熱意がある」の上位3位は私立大学が占めました。

項目別の上位は次の通りです。

●熱意がある

1位愛知大学、2位国土舘大学、3

位大阪経済大学、4位筑波大学、5位東京農業大学。

●主体性がある

1位北海道大学、2位九州大学、3位大阪公立大学、4位京都大学と早稲田大学。

●チャレンジ精神がある

1位筑波大学、2位九州大学、3位大阪公立大学、4位京都大学と愛知学院大学。

対人力

「コミュニケーション能力が高い」「ストレス耐性が高い」「柔軟性、適応力がある」の3項目の得点を合算し、項目数で割った平均値を「対人力」としました。

順位	分類	大学名	側面得点	コミュニケーション能力が高い	ストレス耐性が高い	柔軟性、適応力がある
1位	国	九州大学	8.16	8.39	7.99	8.10
2位	国	筑波大学	8.02	8.16	7.88	8.03
3位	公	大阪公立大学	7.91	8.31	7.64	7.77
4位	私	明治学院大学	7.89	8.29	7.42	7.96
5位	私	南山大学	7.86	8.50	7.45	7.63
6位	私	中央大学	7.85	8.13	7.56	7.85
7位	私	大阪経済大学	7.84	8.16	7.64	7.73
8位	私	専修大学	7.81	8.09	7.71	7.64
9位	私	慶應義塾大学	7.80	8.66	7.13	7.62
10位	国	北海道大学	7.78	7.78	7.84	7.72
11位	国	神戸大学	7.76	8.01	7.55	7.72
11位	国	名古屋大学	7.76	7.98	7.57	7.72
13位	国	京都大学	7.74	7.97	7.68	7.57
14位	私	明治大学	7.73	8.21	7.25	7.73
15位	私	芝浦工業大学	7.72	7.64	7.64	7.87
15位	私	大東文化大学	7.72	8.08	7.67	7.40
17位	私	法政大学	7.71	8.06	7.47	7.61
18位	私	愛知学院大学	7.70	8.09	7.57	7.43
18位	国	金沢大学	7.70	7.92	7.27	7.92
20位	私	早稲田大学	7.69	8.56	7.19	7.31
21位	国	東北大学	7.66	7.94	7.62	7.41
22位	私	同志社大学	7.65	8.14	7.33	7.49
23位	私	立命館大学	7.64	7.94	7.39	7.58
24位	私	青山学院大学	7.63	8.24	7.18	7.48
25位	私	龍谷大学	7.62	8.07	7.37	7.41

1位の九州大学は3項目で高い評価

1位の九州大学は対人力を構成する「コミュニケーション能力が高い」が4位、「ストレス耐性が高い」「柔軟性、適応力がある」がともに1位とすべての項目で高い評価を得ました、2位の筑波大学は「コミュニケーション能力」が11位、

「ストレス耐性」「柔軟性、適応力」が2位。3位の大阪公立大学は「コミュニケーション能力」6位、「ストレス耐性」「柔軟性、適応力」が7位。私立大学トップは4位の明治学院大学で「柔軟性、適応力」で3位に入っています。

項目別の上位は次の通りです。

●コミュニケーション能力が高い
1位慶應義塾大学、2位早稲田大学、

3位南山大学、4位九州大学、5位愛媛大学。

●ストレス耐性が高い

1位九州大学、2位筑波大学、3位北海道大学、4位専修大学、5位京都大学。

●柔軟性、適応力がある

1位九州大学、2位筑波大学、3位明治学院大学、4位金沢大学、5位芝浦工業大学。

知力・学力

「論理的思考ができる」「高い教養を身に付けている」「理解力がすぐれている(地頭がよい)」の3項目の得点を合算し、項目数で割った平均値を「知力・学力」としました。

順位	分類	大学名	側面得点	論理的思考 ができる	高い教養を身 に付けている	理解力がすぐれて いる(地頭がよい)
1位	国	京都大学	8.76	8.96	8.44	8.87
2位	国	北海道大学	8.55	8.60	8.39	8.66
3位	国	筑波大学	8.53	8.61	8.40	8.59
4位	国	東京工業大学	8.47	8.59	8.21	8.60
5位	国	九州大学	8.45	8.51	8.38	8.47
6位	国	神戸大学	8.40	8.32	8.32	8.55
7位	国	東京大学	8.30	8.60	7.97	8.34
8位	国	千葉大学	8.29	8.28	8.18	8.40
9位	国	大阪大学	8.28	8.66	7.91	8.27
10位	国	東北大学	8.26	8.34	8.08	8.37
11位	国	名古屋大学	8.20	8.12	8.11	8.37
12位	私	慶應義塾大学	8.11	8.39	7.56	8.39
13位	私	早稲田大学	8.06	8.12	7.68	8.39
14位	国	岡山大学	8.03	7.91	7.96	8.23
15位	私	南山大学	7.94	8.01	7.60	8.20
16位	公	大阪公立大学	7.89	7.92	7.73	8.02
17位	私	芝浦工業大学	7.87	7.99	7.68	7.94
18位	国	金沢大学	7.85	8.06	7.38	8.11
19位	国	広島大学	7.77	7.69	7.72	7.90
20位	国	信州大学	7.69	7.83	7.35	7.88
21位	私	学習院大学	7.66	7.73	7.39	7.87
22位	私	中央大学	7.64	7.74	7.37	7.82
23位	私	明治大学	7.61	7.79	7.25	7.80
24位	私	同志社大学	7.59	7.73	7.41	7.64
25位	私	青山学院大学	7.57	7.62	7.39	7.69
25位	私	東京理科大学	7.57	7.79	7.14	7.79

前年に続き1位の京都大学 3項目で1位獲得

1位の京都大学は前年に続き、知力・学力を構成する「論理的思考ができる」「高い教養を身に付けている」「理解力がすぐれている(地頭がよい)」の3項目で1位を獲得。2位の北海道大学は「論理的思考」が4位、「高い教養」3位、「理

解力」が2位。3位の筑波大学は「論理的思考」3位、「高い教養」2位、「理解力」4位でした。11位までを国立大学が占め、私立大学トップは12位の慶應義塾大学。13位の早稲田大学、15位の南山大学、17位の芝浦工業大学が続きます。

項目別の上位は次の通りです。

●論理的思考ができる

1位京都大学、2位大阪大学、3位

筑波大学、4位北海道大学と東京大学。

●高い教養を身に付けている

1位京都大学、2位筑波大学、3位北海道大学、4位九州大学、5位神戸大学。

●理解力がすぐれている

1位京都大学、2位北海道大学、3位東京工業大学、4位筑波大学、5位神戸大学。

独創性

「創造力がある」「個性がある」「着眼点が高い」の3項目の得点を合算し、項目数で割った平均値を「独創性」としました。

順位	分類	大学名	側面得点	創造力がある	個性がある	着眼点が高い
1位	国	京都大学	8.02	8.08	8.08	7.89
2位	国	九州大学	7.58	7.64	7.61	7.48
3位	私	芝浦工業大学	7.56	7.53	7.56	7.60
3位	国	北海道大学	7.56	7.63	7.50	7.55
5位	国	名古屋大学	7.54	7.64	7.42	7.57
6位	国	神戸大学	7.51	7.54	7.46	7.52
7位	国	筑波大学	7.44	7.46	7.50	7.36
8位	私	明治学院大学	7.43	7.30	7.42	7.58
8位	国	信州大学	7.43	7.30	7.66	7.32
10位	私	大阪経済大学	7.37	7.32	7.61	7.19
11位	私	中央大学	7.35	7.26	7.40	7.40
12位	国	東京工業大学	7.34	7.46	7.12	7.43
13位	私	東京農業大学	7.33	7.07	7.57	7.35
14位	私	京都産業大学	7.32	7.25	7.43	7.29
14位	私	関東学院大学	7.32	7.30	7.28	7.37
16位	私	青山学院大学	7.31	7.34	7.36	7.22
17位	私	立命館大学	7.29	7.17	7.45	7.24
17位	公	大阪公立大学	7.29	7.27	7.17	7.44
19位	国	金沢大学	7.28	7.35	7.19	7.29
20位	私	専修大学	7.27	7.10	7.48	7.22
21位	私	大東文化大学	7.26	7.16	7.34	7.29
22位	国	東北大学	7.24	7.40	6.99	7.33
23位	私	金沢工業大学	7.23	7.30	7.20	7.20
24位	私	関西学院大学	7.22	7.09	7.36	7.22
25位	国	千葉大学	7.21	7.28	6.94	7.42

1位の京都大学が3項目でトップ

京都大学は独創性を構成する「創造力がある」「個性がある」「着眼点が高い」のすべてで1位を獲得しました。2位の九州大学は「創造力」2位、「個性」3位、「着眼点」が7位。上位25位以内に工業系大学が3位の芝浦工業大学、12位の

東京工業大学、23位の金沢工業大学と3校がランクインしているのも特徴です。私立大学では「個性」で大阪経済大学が3位、東京農業大学が5位、「着眼点」で芝浦工業大学が2位、明治学院大学が3位と健闘しました。

項目別の上位は次の通りです。

●創造力がある

1位京都大学、2位九州大学と名古屋

大学、4位北海道大学、5位神戸大学。

●個性がある

1位京都大学、2位信州大学、3位九州大学と大阪経済大学、5位東京農業大学。

●着眼点が高い

1位京都大学、2位芝浦工業大学、3位明治学院大学、4位名古屋大学、5位北海道大学。

増やしたい・採用したい大学ランキング

採用を増やしたい大学ランキング

順位	分類	大学名
1位	国	東京工業大学
2位	私	芝浦工業大学
3位	国	名古屋大学
4位	私	千葉工業大学
5位	私	愛知工業大学
6位	私	工学院大学
7位	国	信州大学
8位	私	東京電機大学
8位	私	関東学院大学
10位	私	金沢工業大学
11位	国	岡山大学
12位	国	大阪大学
13位	私	学習院大学
14位	私	近畿大学
15位	私	東海大学
16位	私	大阪工業大学
17位	私	関西大学
18位	私	立教大学
19位	私	東京都市大学
20位	私	駒澤大学
21位	国	北海道大学
22位	国	千葉大学
23位	私	南山大学
24位	私	早稲田大学
25位	私	愛知大学

今後採用したい大学ランキング

順位	分類	大学名
1位	私	明治大学
2位	私	早稲田大学
3位	私	慶應義塾大学
3位	国	京都大学
5位	国	東京工業大学
6位	国	東京大学
6位	私	青山学院大学
6位	国	九州大学
9位	国	東北大学
9位	私	芝浦工業大学
9位	国	名古屋工業大学
12位	私	東京理科大学
13位	国	電気通信大学
13位	国	横浜国立大学
13位	私	同志社大学
13位	国	大阪大学
13位	国	九州工業大学
18位	国	北海道大学
18位	国	筑波大学
18位	私	金沢工業大学
18位	国	豊橋技術科学大学
18位	国	名古屋大学
23位	私	東洋大学
23位	私	法政大学
23位	国	長岡技術科学大学
23位	国	福井大学
23位	私	近畿大学
23位	国	神戸大学
23位	公	大阪公立大学

人事担当者が「もっと採用を増やしたい」と考えている大学と、採用実績はないものの注目していて「今後採用したい」と考えている大学を聞いています。

増やしたい東京工業大学 採用したい明治大学

企業に採用実績のある大学の中で、「もっと採用を増やしたい大学」を聞いたところ、1位は東京工業大学、2位には芝浦工業大学、3位名古屋大学、4位千葉工業大学、5位愛知工業大学でした。理工系の人材不足を反映し、上位トップ

10のうち実に7校が理工系大学でした。

近年、採用実績はないものの「今後採用したい大学」は、1位明治大学、2位早稲田大学、3位に慶應義塾大学と京都大学が並びました。5位は東京工業大学でした。採用したい理由として、明治大学については地頭のよさを挙げるコメントのほか、「主体的に考え行

動できる能力にたけている」「明るく社交性と協調性のある学生が多い印象」というものがありました。早稲田大学は「活動的で適応力の高い学生が多い」、慶應義塾大学は「積極的で、社会人になっても何事にも挑戦できそう」、京都大学は「新しく、斬新なアイデアによって社内を活性化してくれそう」といった理由が挙げられました。

大学の取り組みランキング

総合ランキング

順位	分類	大学名	側面得点	取り組み① 授業改善	取り組み② 留学生支援	取り組み③ 学習環境	取り組み④ グローバル教育	取り組み⑤ すぐれた研究	取り組み⑥ 就職支援	取り組み⑦ 地域活性化
1位	国	筑波大学	56.60	8.56	8.24	8.05	7.91	8.75	7.39	7.70
2位	国	京都大学	55.68	8.05	8.10	8.16	7.77	8.99	7.22	7.39
3位	私	芝浦工業大学	55.33	8.29	7.57	8.07	7.43	8.06	8.28	7.63
4位	国	神戸大学	54.90	8.12	8.05	7.71	7.85	8.42	7.36	7.39
5位	国	北海道大学	54.45	7.85	7.86	7.85	7.59	8.25	7.55	7.50
6位	国	東京工業大学	54.17	7.86	7.87	7.92	7.76	8.54	7.31	6.91
7位	私	南山大学	54.04	7.95	8.08	7.62	8.15	7.03	7.65	7.56
8位	国	九州大学	53.85	7.85	7.88	7.42	7.51	8.18	7.49	7.52
9位	国	名古屋大学	53.78	7.78	7.79	7.67	7.48	8.06	7.55	7.45
10位	国	東北大学	53.67	7.67	7.46	7.76	7.22	8.27	7.80	7.49
11位	私	金沢工業大学	53.55	8.11	7.07	7.44	6.83	7.78	8.53	7.79
12位	私	青山学院大学	53.16	7.86	7.61	8.22	7.98	7.11	7.37	7.01
13位	国	愛媛大学	53.03	8.25	7.16	7.44	7.70	7.65	6.56	8.27
14位	国	大阪大学	52.98	7.70	7.52	7.53	7.32	8.35	7.28	7.28
15位	私	慶應義塾大学	52.92	7.64	7.66	8.11	7.77	7.70	7.09	6.95
16位	国	東京大学	52.89	7.70	7.47	8.01	7.37	8.33	6.80	7.21
17位	私	立命館大学	52.85	7.56	7.81	7.68	7.76	7.36	7.60	7.08
18位	公	大阪公立大学	52.79	7.69	7.28	7.53	7.18	7.90	7.56	7.65
19位	私	早稲田大学	52.77	7.79	8.01	7.88	7.52	7.67	7.20	6.70
20位	私	上智大学	52.67	7.72	8.69	8.17	8.07	6.60	6.89	6.53

私立大学トップは 芝浦工業大学に

「大学イメージ調査」では、企業の人事担当者に対し、大学の取り組みに対する評価も聞いています。回答項目は「授業改善」「留学生支援」「学習環境」「グローバル教育」「すぐれた研究」「就職支援」「地域活性化」の7つで、それぞれに点数

を付けてもらっています。大学が学生を育てるための努力や工夫をしているかが分かる指標の1つになるでしょう。

各項目の点数を合算した大学の取り組み総合ランキングは、1位筑波大学、2位京都大学、3位芝浦工業大学、4位神戸大学、5位北海道大学となっています。筑波大学と京都大学はPart1の総合ランキ

ングに続きこちらでもトップ3に入りました。

私立大学は3位の芝浦工業大学に続き7位南山大学、11位金沢工業大学、12位青山学院大学、15位慶應義塾大学などが上位に入っています。上位20位以内のうち13校が東京以外の地域の大学で、地方大学の健闘が目立つランキングになりました。

大学の取り組みランキング

授業改善に取り組む大学ランキング

順位	分類	大学名	得点
1位	国	筑波大学	8.56
2位	私	芝浦工業大学	8.29
3位	国	愛媛大学	8.25
4位	国	神戸大学	8.12
5位	私	金沢工業大学	8.11
6位	国	京都大学	8.05
7位	私	南山大学	7.95
8位	私	京都産業大学	7.88
9位	国	東京工業大学	7.86
9位	私	青山学院大学	7.86
11位	国	北海道大学	7.85
11位	国	九州大学	7.85
13位	私	早稲田大学	7.79
14位	国	名古屋大学	7.78
14位	国	金沢大学	7.78
14位	国	千葉大学	7.78
17位	私	明治学院大学	7.73
18位	私	上智大学	7.72
19位	国	大阪大学	7.70
19位	国	東京大学	7.70
21位	公	大阪公立大学	7.69
22位	私	立教大学	7.68
23位	国	東北大学	7.67
24位	私	愛知大学	7.65
25位	私	慶應義塾大学	7.64

「授業改善」はトップ10に工業系大学が3校

少人数教育や産官学連携、アクティブラーニングの導入など授業改善に取り組む大学では、1位筑波大学、2位芝浦工業大学、3位愛媛大学。筑波大学には産官学連携の多さ、芝浦工業大学には少人数教育やカリキュラム、愛媛大学に

は学生と教員の距離の近さを評価する声が寄せられました。工業系大学はトップ10に3校が入っています。5位の金沢工業大学、9位の東京工業大学とも、学生へのフォロー体制や多彩な教授陣が評価された結果です。

留学生支援では1位上智大学、2位筑波大学、3位京都大学でした。1位の上智大学は外国人留学生の

留学生の支援に取り組む大学ランキング

順位	分類	大学名	得点
1位	私	上智大学	8.69
2位	国	筑波大学	8.24
3位	国	京都大学	8.10
4位	私	南山大学	8.08
5位	国	神戸大学	8.05
6位	私	早稲田大学	8.01
7位	私	関西外国語大学	7.95
8位	国	九州大学	7.88
9位	国	東京工業大学	7.87
10位	国	北海道大学	7.86
11位	私	立命館大学	7.81
12位	国	名古屋大学	7.79
13位	私	慶應義塾大学	7.66
14位	私	青山学院大学	7.61
15位	私	芝浦工業大学	7.57
16位	国	大阪大学	7.52
17位	国	東京大学	7.47
18位	国	東北大学	7.46
19位	私	立教大学	7.45
20位	私	明治学院大学	7.40
21位	私	同志社大学	7.38
22位	私	関西学院大学	7.29
22位	国	広島大学	7.29
24位	公	大阪公立大学	7.28
24位	私	明治大学	7.28

多さとその日本語能力の高さが評価されました。2位の筑波大学は2024年9月に海外分校をマレーシアに開校予定です。日本の大学の学位を得られる学部を海外に設置するのは国内の大学として初めてで、海外展開に力を入れています。京都大学には学内の研究室の外国人比率の高さを評価する声が挙がりました。

すぐれた研究に取り組む大学ランキング

順位	分類	大学名	得点
1位	国	京都大学	8.99
2位	国	筑波大学	8.75
3位	国	東京工業大学	8.54
4位	国	神戸大学	8.42
5位	国	大阪大学	8.35
6位	国	東京大学	8.33
7位	国	千葉大学	8.28
8位	国	東北大学	8.27
9位	国	北海道大学	8.25
10位	国	九州大学	8.18
11位	私	東京農業大学	8.10
12位	私	芝浦工業大学	8.06
12位	国	名古屋大学	8.06
14位	国	金沢大学	8.03
15位	私	東京理科大学	7.94
16位	公	大阪公立大学	7.90
17位	私	金沢工業大学	7.78
18位	国	信州大学	7.77
18位	国	岡山大学	7.77
20位	私	近畿大学	7.73
21位	私	慶應義塾大学	7.70
21位	私	大阪工業大学	7.70
23位	私	早稲田大学	7.67
24位	国	愛媛大学	7.65
25位	私	名城大学	7.62
25位	国	広島大学	7.62

「すぐれた研究」は国立大学
「就職支援」は私立大学

すぐれた研究に取り組んでいるとされたのは、京都大学、筑波大学、東京工業大学が上位3校。トップ10はすべて国立大学でした。京都大学は生命科学や脱炭素など最先端分野での研究の充実度を評価する企業が目立ちました。筑波大

学や東京工業大学は基礎研究の充実や著名な研究者を輩出している点が評価されています。

就職支援に熱心な大学は1位金沢工業大学、2位愛知工業大学、3位愛知大学。上位25校のうち24校が私立大学でした。金沢工業大学のキャリアセンターの充実した支援体制は、企業の人事担当者からも一目置かれているようです。

就職支援に熱心に取り組む大学ランキング

順位	分類	大学名	得点
1位	私	金沢工業大学	8.53
2位	私	愛知工業大学	8.41
3位	私	愛知大学	8.34
4位	私	大阪経済大学	8.29
5位	私	芝浦工業大学	8.28
6位	私	摂南大学	8.13
7位	私	千葉工業大学	8.06
8位	私	大阪工業大学	8.05
9位	私	東京農業大学	7.95
10位	私	名城大学	7.93
11位	私	中京大学	7.90
12位	私	関東学院大学	7.88
13位	私	近畿大学	7.83
14位	国	東北大学	7.80
15位	私	甲南大学	7.77
15位	私	中部大学	7.77
17位	私	帝京大学	7.76
18位	私	明治学院大学	7.71
19位	私	東京電機大学	7.70
20位	私	日本大学	7.69
21位	私	南山大学	7.65
22位	私	京都産業大学	7.64
23位	私	明治大学	7.61
24位	私	立命館大学	7.60
25位	私	関西大学	7.59

愛知工業大学と愛知大学は、学内企業説明会の回数と参加学生の多さが評価されました。5位芝浦工業大学、7位千葉工業大学、8位大阪工業大学、9位東京農業大学など理工系大学の多さも目立ちます。研究室での教育が結実しているといえるでしょう。国立で唯一入った14位東北大学は、企業と研究室の結び付きが評価されました。

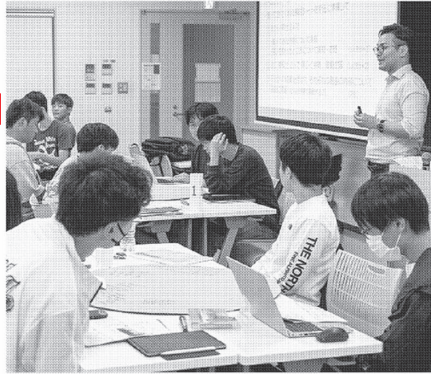
総合ランキング10位、採用を増やしたい大学ランキング2位

注目している大学ランキング9位

2024年6月5日付日本経済新聞掲載

人事が見る大学イメージランキング

京大が3年連続首位に



東京工業大は「くさび型教育」などを進めている

採用増やしたい大学 東工大1位

日本経済新聞社と就職・転職支援の日経HRが大学イメージ調査を実施したところ、総合ランキングは京都大学が3年連続で首位となった。2位は九州大学で、上位10校のうち8校を国立大学が占めている。採用を増やしたい大学では東京工業大学が前年の17位から1位に躍進した。上場企業一部の有形・無形企業の人材担当者、採用した学生から見た大学のイメージなどを聞いた。

調査は各大学の学生のイメージについて「行動力」「対人力」「知力・学力」「独創性」の4つの項目で評価した。総合ランキングは京都大学が3年連続の首位で、「知力・学力」と「独創性」で1位となった。京都大学について、企業からは「論理的思考力や研究力が非常に高い」「医療、自身の専攻内容について

熟知し、研究熱心（電機）」「積極的に学ぶ意欲があり、ストレス耐性にも強い」「鉄鋼」など評価する声があった。京都大学には全学部共通で教養教育を担う「国際高等教育院」がある。教員が独自に決めたテーマについて議論しながら、学部の新入生向けに少人数での授業

で教養教育を担う「国際高等教育院」がある。教員が独自に決めたテーマについて議論しながら、学部の新入生向けに少人数での授業

総合3位の筑波大学は「行動力」の項目で、1位の評価を得た。企業からは「バイタリティーが高く、仕事に対する前向きな姿勢

低学年向けにも企業と提携したインターシッププログラムなどを用意し、キャリア支援に力をつくす。企業から「主体性や協調性などのバランスがよく、スキル

調査の詳細はブック「価値ある大学2024」2025（日経HR）でまていいます。

総合ランキング		
順位	大学名	総合得点
1	京都大学	32.48
2	九州大学	32.26
3	筑波大学	32.13
4	北海道大学	31.85
5	神戸大学	31.66
6	名古屋大学	31.26
7	東京工業大学	31.23
8	大阪公立大学	31.16
9	東北大学	31.02
10	芝浦工業大学	30.99
11	千葉大学	30.87
12	明治学院大学	30.78
13	中央大学	30.72
14	南山大学	30.70
15	大阪大学	30.50
16	慶応義塾大学	30.49
17	早稲田大学	30.46
18	金沢大学	30.46
19	大阪経済大学	30.29
20	明治大学	30.22
	信州大学	30.22

採用を増やしたい大学ランキング		
順位	大学名	割合(%)
1	東京工業大学	67.9
2	芝浦工業大学	67.1
3	名古屋大学	64.9
4	千葉工業大学	64.7
5	愛知工業大学	64.1
6	工学院大学	63.6
7	信州大学	61.4
8	東京電機大学	61.0
	関東学院大学	61.0
10	金沢工業大学	59.7

注目している大学ランキング	
1	明治大学
2	早稲田大学
3	慶応義塾大学
4	京都大学
5	東京工業大学
6	東京大学
	青山学院大学
	九州大学
	東北大学
9	芝浦工業大学
	名古屋工業大学

調査概要 全上場企業と一部有力未上場企業5141社に、2022年4月5日～24年3月の2年間で新卒社員として採用実績のある大学を人数の多い順に10校まで挙げてもらった。2年間の入社人数と、各大学の「学生のイメージ」と「大学の取り組みへのイメージ」の2つを聞いた。調査は日経リサーチを通じて、24年2月27日～3月29日に実施した。有効回答数は714社だった。

調査の対象 調査対象企業から名前が挙がった件数を大学ごとに合計し、その件数が一定水準以上に達した大学を「やや当てはまる」を6点、「あまり当てはまる」を4点、「当てはまらない」を2点、「全く当てはまらない」を0点として集計した。

採用を増やしたい大学ランキング2位の芝浦工業大は、3位には名古屋大学が続いた。理工系の大学が上位にランクインする傾向がある。注目している大学ランキングで1位になったのは明治大学だ。就職活動のバックアップにも力を入れ、25年卒の学生向けには春に実施している「業界研究や「選考対策」などの支援行事の回数を前年の2倍に増やした。